

特定廃棄物管理施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請書における搬出入室  
クレーンの設計について

<ご質問>

- 搬出入室クレーンの「 $\alpha$  固体廃棄物 B 及び保管体の着底を確認できる構造」について、説明のこと。

<回答>

$\alpha$  固体廃棄物 B 及び保管体を搬出入室クレーンで吊る際は、吊り具を使用する。

吊り具は、吊り金具・リミットスイッチ・電磁石で構成され、このうち吊り金具は、電磁石と連結されており上下方向に可動する。吊り金具の下にはリミットスイッチがあり、この配線はクレーン制御盤に接続されている。

吊り具を引き上げる際は、吊り金具が上向きに可動し、下面はリミットスイッチから離れる。吊り具を床面等に着底させると、吊り金具が自重で下向きに可動し、下面がリミットスイッチを押下する仕組みとなっている。

$\alpha$  固体廃棄物 B 及び保管体をクレーンで吊ると、吊り金具の下面がリミットスイッチから離れ、 $\alpha$  固体廃棄物 B 及び保管体を床等に着底させると、吊り金具はリミットスイッチを押下する。この信号がクレーン制御盤へ表示され、着底を確認できる設計となっている。着底前後の吊り具の状態を図 1 に示す。

なお、リミットスイッチの作動により、クレーンの巻き下げを自動停止させる設計となっている。

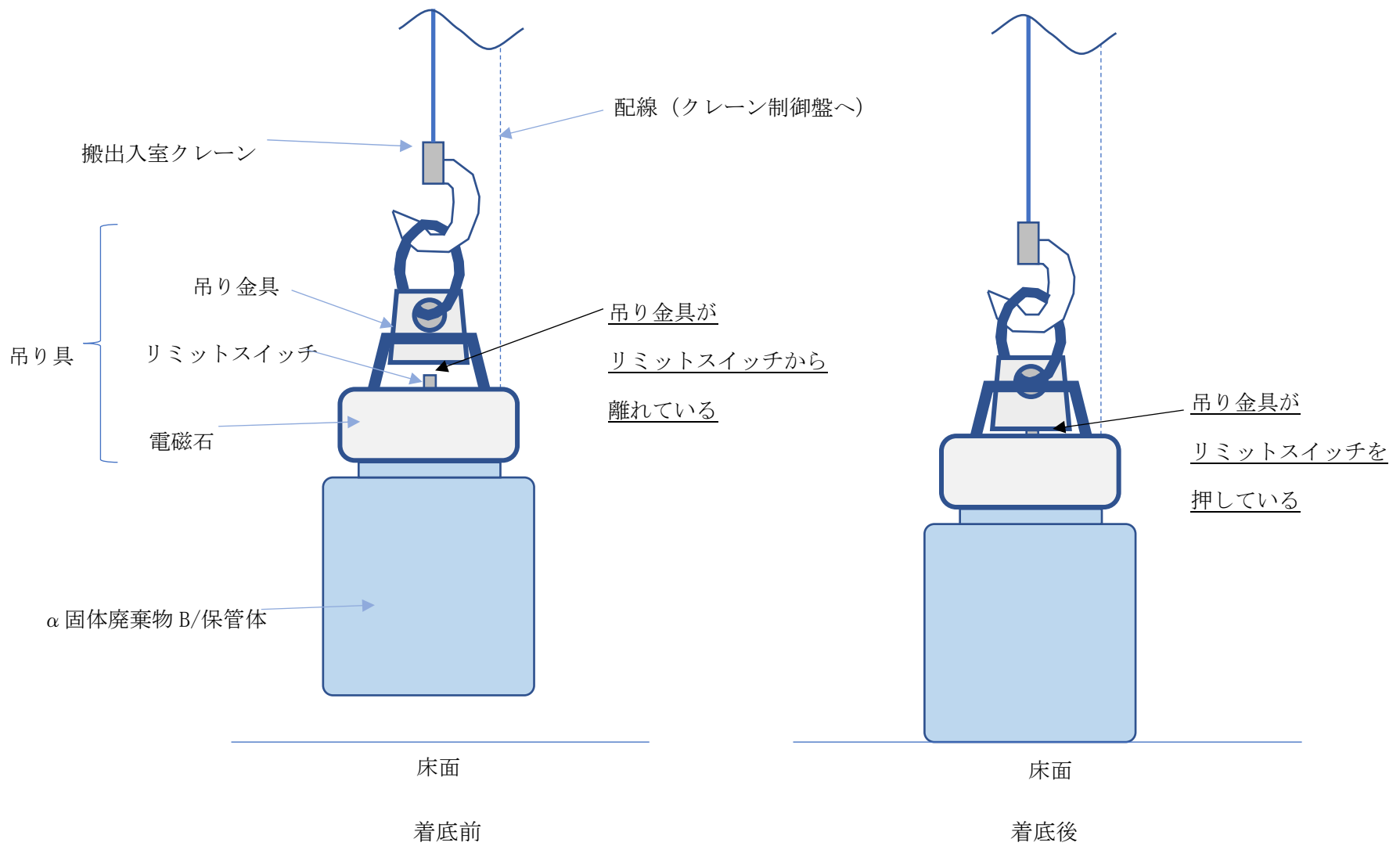


図1 着底前後の吊り具の状態

以上